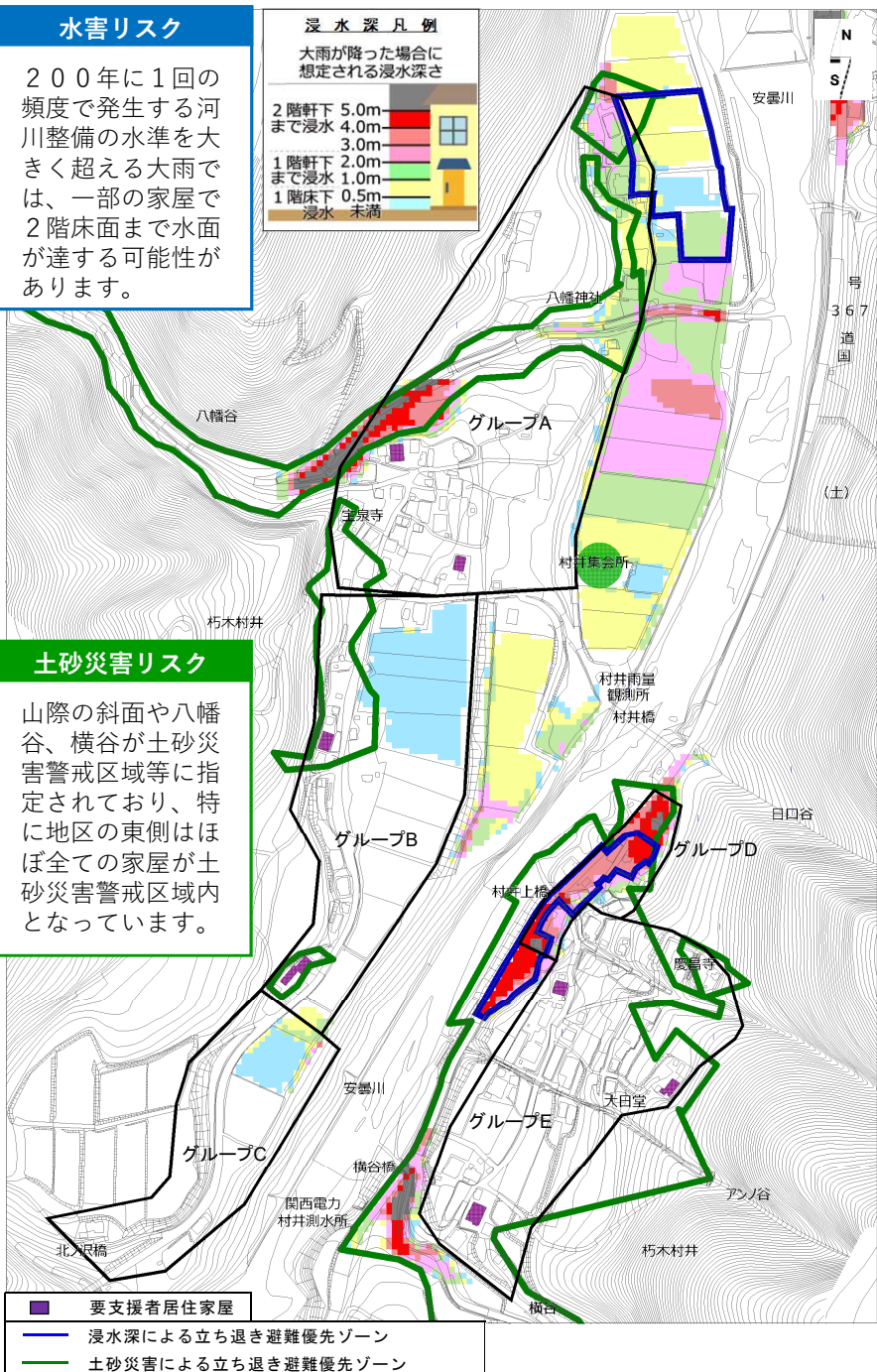
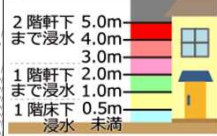


朽木村井区の災害リスク

水害リスク

200年に1回の頻度で発生する河川整備の水準を大きく超える大雨では、一部の家屋で2階床面まで水面が達する可能性があります。

浸水深凡例
大雨が降った場合に想定される浸水深さ



土砂災害リスク

山際の斜面や八幡谷、横谷が土砂災害警戒区域等に指定されており、特に地区の東側はほぼ全ての家屋が土砂災害警戒区域内となっています。

- 要支援者居住家屋
- 浸水深による立ち退き避難優先ゾーン
- 土砂災害による立ち退き避難優先ゾーン

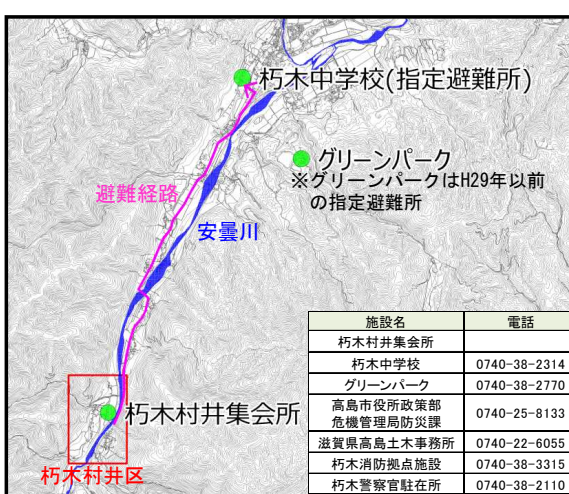
※浸水深は滋賀県の地先の安全度マップ(200年確率)データ

朽木村井区の避難のタイミング

判断の目安	朽木村井区と住民の行動					
	村井区	グループA	グループB	グループC	グループD	グループE
大雨・洪水注意報発表	降雨予測の確認 避難行動要支援者に 見守り隊より避難連絡	気象情報に注意 避難行動要支援者に 連絡	気象情報に注意 避難行動要支援者に 連絡	気象情報に注意 避難行動要支援者に 連絡	気象情報に注意 避難行動要支援者に 連絡	気象情報に注意 避難行動要支援者に 連絡
↓						
報収集開始 ①大雨・洪水警報発令 ②大型台風の襲来が予想される時 ③浸水被害が地区内で発生しそうなとき ④土砂災害のおそれがあるとき	■情報の収集の開始 ①八幡谷の監視 【担当者】 ●●●● ②村井橋の監視 【担当者】 ●●●● ③避難準備情報に注意 【担当者】 ●●●● ④土砂災害警戒情報の監視 【担当者】 ●●●● ■集落避難場所開設 【担当者】 ●●●●	①八幡谷 水位の監視 避難に向けての 心の準備をはじめる	避難に向けての 心の準備をはじめる	避難に向けての 心の準備をはじめる	避難に向けての 心の準備をはじめる	①日ノロ谷 水位の監視 ②アノ谷 水位の監視 ③横谷 水位の監視 避難に向けての 心の準備をはじめる
谷川の水位上昇、濁り確認	避難状況把握開始	避難準備	避難準備	避難準備	避難準備	避難開始 区担当者に連絡
村井橋南側の国道367号が冠水しかけた時	担当者から立ち退き避難優先ゾーンの住民に連絡	避難準備	避難準備	避難準備	避難開始	避難開始
安曇川の水位が村井橋桁下5mまで上昇した時	担当者から立ち退き避難優先ゾーンの住民に連絡	避難開始	避難開始	避難開始	避難開始	避難開始
避難準備・高齢者等避難開始が発令された時	担当者から全区民に連絡	避難開始	避難開始	避難開始	避難開始	避難開始
避難指示(緊急)が発令された時		避難開始	避難開始	避難開始	避難開始	避難開始
土砂災害降雨危険度 Level3(紫色)になった時	担当者から土砂災害警戒区域内の住民に連絡	避難開始	避難開始		避難開始	避難開始
緊急	安曇川の水位が村井橋の桁下5m以下まで上昇し、歩行困難になる前	孤立を避けるため、集会所に避難している区民は朽木中学校へ避難	今後の降雨予測を判断。西村井の孤立が懸念される場合村井集会所に避難している区民は朽木中学校へ移動を検討			
↓						
解除	避難勧告等の解除、安全確認後	パトロール、被害状況確認	自宅へ	自宅へ	自宅へ	自宅へ

※逃げ遅れてしまい、避難場所まで行くことが難しい場合には、自宅2階の斜面と反対側等の少しでも高いところへ避難しましょう。

避難所位置図



役割分担表

区分	氏名	役割
区長	●●●●	監視区域の危険度により各担当者に避難連絡、避難指示を発令
消防団組頭	●●●●	避難連絡、避難指示により団員に連絡と指示
見守り隊	●●●●●●●●	避難行動要支援者の援助

情報収集

しらせの安全・安心情報
しらせがメール しらせがLINE@

メール LINE

土砂災害 降雨危険度 QRコード

- 避難情報
- 河川水位情報
- 雨量情報
- 土砂災害警戒情報
- 気象情報
- 地震情報